

▶ 2023. 12. 5 (火)

■おとぎばなし（その１）

ここは、ある幼稚園です。

先生：「きょうはおとぎばなしをしてあげましょう。」

園児達：「わ～っ、わくわく、わくわく…」

先生：「さて、どんなお話にしようか。」

園児A：「ももたろうのおはなし、して。」

先生：「はい、では、ももたろうのおはなしです。」

園児達：「わ～っ、わくわく、わくわく…」

先生：「ももたろうはおにたいじをしました。」

園児達：「…

それで？」

先生：「あれ？」

ももたろうって、おにたいじのあとに、何をしたの？」

園児達：「ん！？

なにも…」

先生：「じゃあ、ももたろうのおはなしはこれでおわりですね。」

園児達：「はい…？」

ぱちぱちぱち…ぱ、ち？？？

■おとぎばなし（その２）

ここは、ある幼稚園です。

先生：「きょうはおとぎばなしをしてあげましょう。」

園児達：「わ～っ、わくわく、わくわく…」

先生：「さて、どんなお話にしようか。」

園児A：「かぐや姫のおはなし、して。」

先生：「はい、では、かぐや姫のおはなしです。」

園児達：「わ～っ、わくわく、わくわく…」

先生：「かぐや姫は月に帰ってしまいました。」

園児達：「…

それで？」

先生：「あれ？」

かぐや姫って、月に帰ったあとに、何をしたの？」

園児達：「ん！？

なにも…」

先生：「じゃあ、かぐや姫のおはなしはこれでおわりですね。」

園児達：「はい…？」



いくらでもお話はできます。

シンデレラのお話，

靴の持ち主とわかったシンデレラは王子様と結婚し，
いつまでもいつまでも幸せに暮らしました。

浦島太郎のお話，

乙姫様からもらった玉手箱を開けてしまった浦島太郎は
あっというまに，おじいさんになってしまいました。

桃太郎のお話

鬼退治をし，鬼の財宝をもちかえった桃太郎は，
おじいさんやおばあさんといつまでもしあわせに暮らしました。

等々…

おとぎばなしは，一行で書けます。

じゃんじゃん！

B君：「あの～っ，

” おとぎばなし ” というのは，

結論に至るプロセスに，教訓的な意義があるのではないのですか？」

ん！？

あなた，ねえ。

ちょっと，” ずれて ” いない？